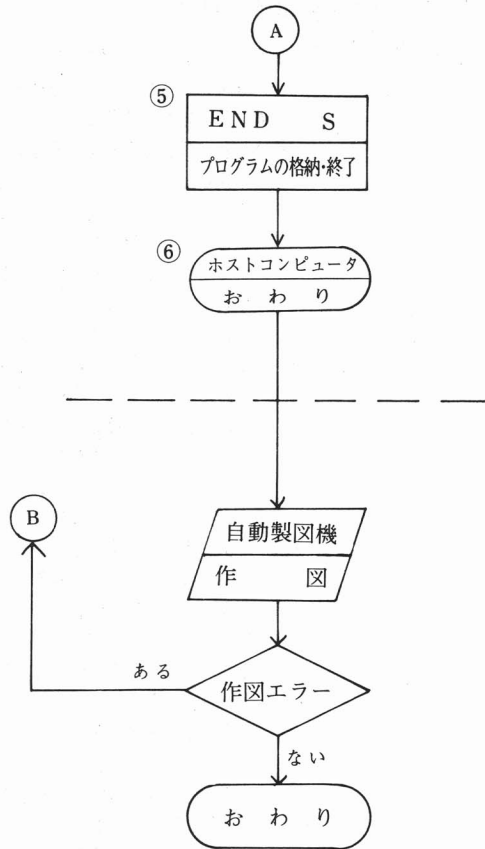
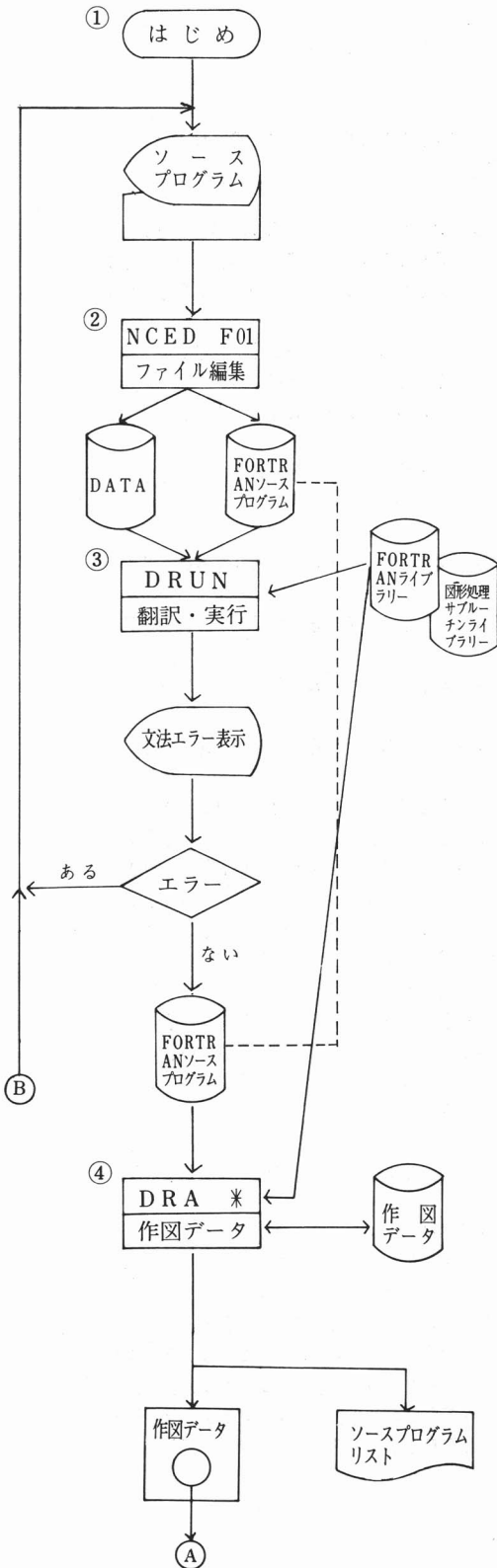


(3) 処理の流れ



- ① TSS 端末の開始処理  
LOGON コマンド
- ② ソースプログラムおよびデータの作成  
ア. NCED F01 コマンド  
ソースプログラムの入力と修正  
イ. NCED D01 コマンド  
データの作成(READ文があるとき)
- ③ ディスプレイ上での文法チェックとエラー表示  
DRUN コマンド
- ④ プログラムリストと作図データ出力  
DRA \* コマンド
- ⑤ プログラムの保存と終了  
END S
- ⑥ TSS 端末の終了処理  
LOGOFF コマンド
- ⑦ 描画  
自動製図機へ作図データを入力して描画する。